

事務事業名		国際化・国際交流推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合計画体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	05	観光・交流の振興	係	観光交流係
	施策	02	交流の振興	内線電話	373
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	4目	国際・都市間交流費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民	意図（どのような状態にしたいのか）	国際交流が推進される。
現状・課題	国際交流の推進を図っているが、事業がマンネリ化しており、事業内容の検討が必要である。			
市が行う理由及びその根拠	その他	中野市国際交流推進事業補助金交付要綱		
事務事業概要	各種国際交流事業への支援事務や補助金を交付する。			
令和2年度の活動指標アウトプット	活動内容		活動量	
	中野市国際交流推進事業補助金の交付		3回	

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	100,000	100,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	100,000	100,000	200,000	
決算（見込）額 A			円	66,000	100,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			
R2は予算額	一般財源		円	66,000	100,000	200,000
正規職員数			人	0.39	0.29	0.29
人件費 B			円	2,509,260	1,868,180	1,868,180
総事業費 A+B			円	2,575,260	1,968,180	2,068,180
市民1人当たりコスト			円	60	46	49

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
都市間交流事業への参加人数		維持	目標	50	人	120	人	100	人
			成果	116	人	100	人	—	
			目標						
			成果					—	
成果指標と目標値を設定した理由	国際交流等の事業への補助金交付が主な事業概要のため、補助金交付した事業への参加人数等を成果指標とし、前年度の参加人数を目標値として設定								

令和2年度の実施方針	拡充して実施	活動量	増やす	コスト	上げる	成果	上げる
	国際交流事業に対し、支援、補助を継続的に行い国際理解の促進を図っていく。						

